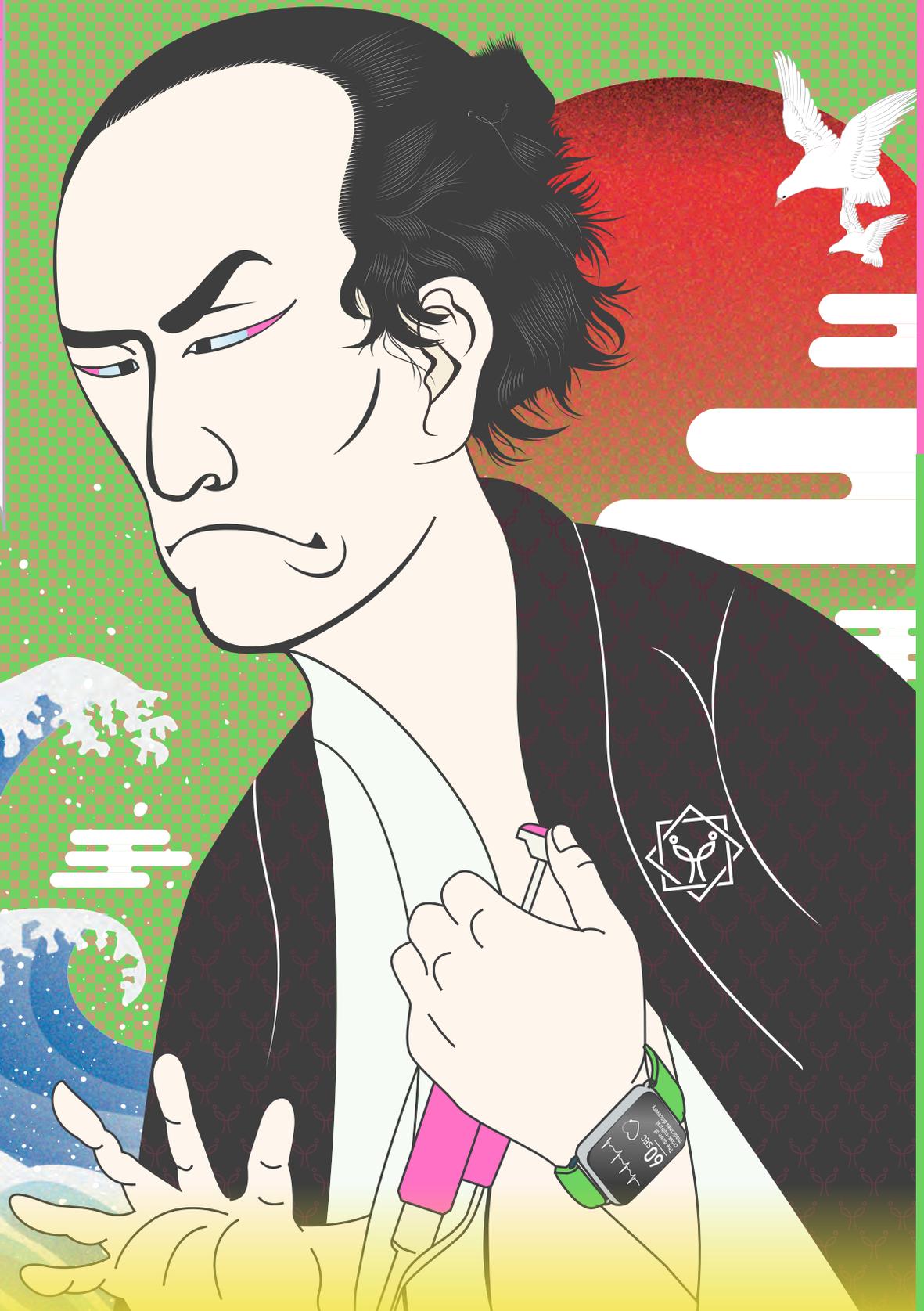


ALL FOR CURE

夜明けゼン!

異分野創薬の



みんなで育てる
創薬プロジェクト
【タネデス】

創薬・技術研究シーズ募集

募集期間

2021 7.5 (mon) ~ 8.30 (mon)

詳しい応募方法やお問い合わせは
タネデス



第一三共株式会社

A. 創薬テクノロジー研究タイプ

A1. 新規創薬技術

- A1-1. 細胞内で機能する標的結合蛋白質、およびその作製技術
- A1-2. 転写因子や RNA binding protein (RBP) の機能制御、分解を誘導する技術
- A1-3. 細胞内創薬標的の恒常性の維持制御に関わる新規機能研究
- A1-4. 創薬応用を指向した糖および糖鎖研究
- A1-5. 転写因子を活性化する技術
- A1-6. 生細胞において任意の RNA を可視化する技術、またはプローブ
- A1-7. 配列情報しかない標的タンパク質に対する低分子創薬技術に関する研究
- A1-8. 新たな合成手法を用いて、ユニークな化合物ライブラリーを構築する技術に関する研究
- A1-9. 分子シミュレーションを活用した中分子・高分子医薬品の溶液中での物理化学的性質を評価する手法
- A1-10. 既存技術ではアクセス、コントロールが困難な創薬標的を制御するための新規モダリティ技術

A2. ターゲティング技術・DDS 技術 <デリバリー>

- A2-1. がん治療薬のデリバリー・ターゲティング技術
- A2-2. 外部エネルギーを応用した異分野融合によるがん治療研究
- A2-3. 腫瘍特異的な核酸デリバリー技術
- A2-4. 中枢神経系への薬剤送達技術に関する研究
- A2-5. 薬物の各種臓器（心臓、筋肉、腎臓、肺）へのデリバリー・ターゲティング技術
- A2-6. 核酸医薬を臓器・組織選択的に運ぶデリバリー技術またはターゲティングするリガンドの提案
- A2-7. 薬物送達用機能性ナノ粒子技術

A3. ターゲティング技術・DDS 技術 <その他>

- A3-1. 細胞膜を化学的・物理的に修飾することで細胞膜上に機能性高分子を提示させる技術
- A3-2. 薬物の膜透過性を促進する製剤化技術
- A3-3. 薬物の細胞内への取り込み促進物質 / 配列に関する研究
- A3-4. 薬物の物理的細胞内封化技術

A4. 抗体治療に関する技術

- A4-1. 特定の抗原に対する抗体を効率的に誘導することができるアジュバンドや免疫方法に関する技術
- A4-2. 抗体、ADC等の抗体関連モダリティにおいて、標的分子以外への非特異的な結合または細胞への取り込みを回避、軽減する技術

A5. 遺伝子治療に関する技術

- A5-1. アデノ随伴ウイルスの新規キャプシド取得技術
- A5-2. 低分子化合物によるヒト細胞遺伝子発現制御技術
- A5-3. 鎖切断を伴わずにゲノムを編集する技術

A6. 細胞治療に関する研究

- A6-1. CAR-T 細胞の薬理機能強化分子 / 遺伝子の探索・検証
- A6-2. 細胞治療における、移植 / 投与細胞の生存および機能を保持・亢進させる技術

A7. 安全性予測・薬物動態に関する研究

- A7-1. バイオ医薬品のヒト免疫原性予測に関する研究
- A7-2. irAE を予測する非臨床モデルに関する研究
- A7-3. 遺伝子治療の PKPD 及びヒト予測に関する研究
- A7-4. ヒトにおける皮下投与時のバイオアベイラビリティ予測手法

B. 創薬ターゲットの探索・検証タイプ

B1. オンコロジー <疾患メカニズム、標的分子に関する課題>

- B1-1. 腫瘍組織・臓器特異的に標的タンパク質分解を誘導する新規メカニズムに関する研究
- B1-2. がん細胞特異的な核内クロマチン構造を標的とした非核酸型創薬アプローチに関する研究
- B1-3. 免疫細胞の性質変換（系譜変換）に着目したがん治療研究
- B1-4. 細胞外マトリックスに働きかけ抗腫瘍免疫を活性化させる研究
- B1-5. Innate lymphoid cells (ILCs) を標的とした抗腫瘍免疫研究
- B1-6. 腫瘍増殖に関与する神経系の役割に関する研究

B1. オンコロジー <アッセイ系、その他の課題>

- B1-7. 臨床における heterogeneity を維持可能かつ操作性が向上した in vitro 培養系に関する研究
- B1-8. 臨床のがん病態を模倣する iPS 細胞を用いた研究
- B1-9. 3D 培養時における画像解析を用いたスクリーニング研究
- B1-10. 細胞死以外の output を指標とした新規フェノタイプスクリーニング系の確立を目指した研究
- B1-11. がん治療を支援するアプリ開発

B2. 神経変性疾患、精神疾患

- B2-1. 精神疾患に関する新規創薬標的および患者層別化技術に関する研究
- B2-2. シナプス形成・可塑性の異常と是正の評価が可能な in vitro 評価系に関する研究
- B2-3. 神経変性疾患に関わる構造異常蛋白質の異常構造形成メカニズムの解明に関する研究

B3. 希少疾患、免疫関連疾患、眼疾患、心疾患、血液中成分関連疾患、感染症

- B3-1. 希少疾患の新規治療標的分子に関する研究（病態メカニズム解析を含む）や新規治療薬に繋がる研究
- B3-2. 抗原特異的な免疫寛容を誘導する新規モダリティに関する研究
- B3-3. 緑内障、糖尿病黄斑浮腫に対する AAV 遺伝子治療標的・メカニズムに関する研究
- B3-4. 核酸医薬が利用できる慢性心不全および遺伝性心疾患治療に対する治療標的分子に関する研究
- B3-5. 血液中の特定成分が病気の原因となっている疾患の提案
- B3-6. 多剤耐性グラム陰性菌に直接作用する新クラスあるいは新作用メカニズムの治療薬につながるシーズに関する研究

C. 第一三共のモダリティ技術活用タイプ

C1. 特定のモダリティ技術を活用した創薬研究

- C1-1. CAR-T 細胞療法の新規がん標的分子に関する研究
- C1-2. 新規がん特異的抗原ペプチド、または、新規がん抗原を特異的に認識する T 細胞受容体 (TCR) に関する研究
- C1-3. アンチセンス核酸、siRNA などの核酸医薬、mRNA 医薬を用いた治療を可能とする標的分子の提案
- C1-4. バイスペシフィック抗体を用いた創薬研究
- C1-5. 細胞外プロテアーゼまたは複数回膜貫通蛋白質を標的とするペプチド創薬に関する研究

応募要項

【応募対象者】

日本国内の研究機関に所属する研究者で、国内で研究遂行される方

【スケジュール】

募集期間：2021年7月5日（月）10時～8月30日（月）17時

一次選考期間：2021年8月31日～10月4日（応募書類による書面選考）

*応募書類はノンコンフィデンシャルの内容をご記載下さい。

二次選考期間：2021年10月5日～11月30日（面談選考）

*二次選考では必要に応じて秘密保持契約を締結します。

【研究費】

総額1000万円まで（間接経費込み、税抜き、研究内容によっては1000万円以上も可能）

双方で合意した研究計画に基づき、当社が決定いたします。

【研究期間】

原則、契約締結日～2023年3月末日

【応募方法】

TaNeDS ウェブサイトから応募書類をダウンロードし、

応募フォームからご応募下さい。

ご応募の検討の際には「TaNeDS」ホームページに
詳しい情報がございますのでご参照ください。

タネデス



お問い合わせは、弊社ウェブサイトにて設ける
「お問い合わせフォーム」よりお願い致します。

